

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	王禅寺余熱利用市民施設	評価対象年度	平成22年度
事業者名	・事業者名 株式会社明治スポーツプラザ ・代表者名 石原 良太郎 ・住所 川崎市幸区堀川町580 ソリッドスクエア西館5階	評価者	減量推進課長
指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日	所管課	環境局生活環境部減量推進課

2. 事業実績

利用実績	プール利用者は夏期を中心に子供の利用者数が増加したため、平成21年度と比べ開館日数が少なかったにもかかわらず、約9,000人増加した。また、トレーニングルーム利用者は前年より約4,500人増加している。 (王禅寺余熱利用市民施設別紙資料参照)
収支実績	平成21年度と比べ、利用者の要望を踏まえた事業運営によりスポーツ・教養事業収入が増加しているほか、物品販売収入等も増加したため総収入額が約1,300万円増加した。また、支出も増加しているが、節水システムの導入により水道光熱費を縮減するなど支出を抑制したことにより、収支差額が増加し約3,200万円となった。(王禅寺余熱利用市民施設別紙資料参照)
サービス向上の取組	利用者からの要望を踏まえ、子どもの水泳教室の増設やカルチャースクールのクラスの増設を行った。また、トレーニングルームの無料ワンポイントクラスを設置するなど、利用者サービス向上の取り組みを行った。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	利用者のニーズ等を捉えるための具体的方策を実施しているか	14	4	11.2
		利用者ニーズ等を適切に分析しているか。			
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
	事業成果	事業実施における自己評価を行っているか。 当初の事業目的を達成することができたか	8	3	4.8
(評価の理由) アンケート箱を設置することにより利用者の声(年間672件)を集約し、毎日のミーティングの議題とすることで現場職員へ利用者の声を還元し、日々の接客に活用するとともに、利用者に係る改善すべき事項について速やかに対応している点や、年1回モニタリング調査を実施することで利用者の声を収集・分析し、結果を踏まえた対応を行っている点は評価できる。					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8
		支出に見合う事業が行われているか。			
		効率的な執行等、経費縮減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	4	4	3.2
適切な金銭管理・会計手続	指定管理経費とその他業務に係る経理を区分し、適切に管理しているか。	6	3	3.6	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) 適正な収支を確保できている。利用者の要望を踏まえた水泳教室のコースの増設等によりスポーツ・教養事業収入が大幅に増加しているほか、物品販売収入等も増加したため、平成21年度と比べ総収入額が約1,300万円増加している。また、総支出額は増加しているが、節水システムを導入することで光熱水費を縮減するなど支出を抑制した結果、収支差額が増加し約3,200万円となった点は評価できる。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	7	4	5.6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	業務の遂行にあたって、現状分析、課題把握に取り組んでいるか。	5	4	4
		業務改善が必要な場合に、改善策の検討と実施が行われているか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	5	4	4
利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
(評価の理由) 利用者からの要望を踏まえ、子供向け水泳教室やカルチャー教室を増設・新設を行ったほか、トレーニングルームの無料ワンポイントクラスの設定、プールサイド飲み物可能なエリアの設置など、利用者の観点からサービス向上の取組を行っている点は評価できる。また、アンケート箱に寄せられた利用者の声を翌日のミーティングの際に議題とするなど、利用者ニーズの把握、業務改善に努めている点も同様に評価できる。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	8	4	6.4
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	2	3	1.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修・会議等が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか			
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		緊急時に警察や消防など関係機関と速やかに連携が図れるよう、連絡体制を構築しているか。			
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	4	3	2.4
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか			
	環境負荷の軽減	環境に配慮した調達や業務実施が行われているか	2	3	1.2
(評価の理由) 責任ある職員を必ず常駐させる体制をとっているほか、施設点検等の休館日にCPR(心肺蘇生法)、MFA(メディックファーストエイド/応急救護手当)の講師を招き、利用者の安全性確保のための研修を行うとともにこれらの資格を持った従業員を適切に配置していることや、トランシーバーの使用により連絡相談のスピード化を図るとともに、緊急マニュアルを作成して有事の対応ができるよう備えているなど利用者の安全に配慮した運営を行った点は評価できる。また、震災が発生した際は、日ごろの研修の成果が発揮され、館外への適切な避難誘導など迅速な対応を行ったことは評価できる。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	20	3	12
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
	清掃業務	施設内の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	植栽管理	植栽等の維持管理を適切に実施しているか。			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
(評価の理由) 休館日を中心に設備担当と連携し、スケジュールを組み保守管理を行うなど、利用者配慮した管理を実施している。また、定期的な清掃だけでなく、利用者からの声があれば対応するなど適切な清掃業務を行っていた。2ヶ月に1回、近隣の大学や民間企業、警察消防と警備連絡会を行い警備業務に役立っている。					

#### 4. 総合評価

評価点合計	71.6	評価ランク	C
-------	------	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>利用者の要望を踏まえた子供向け水泳教室、カルチャー教室の拡充や、トレーニングルームの無料ワンポイントクラス、プールサイドの飲み物可能エリアの設置等、利用者の観点からサービス向上の取組を行っている点が評価できるほか、総収入額の増加、支出の抑制により収支差額が増加している点も評価できる。また、CPR(心肺蘇生法)、MFA(メディックファーストエイド/応急救護手当)等の適切な資格を持った従業員を配置していることや、トランシーバーの使用により連絡相談のスピード化を図るとともに責任ある職員を必ず常駐させる体制を取っていることなど利用者の安全に配慮した管理運営を継続していることは評価できる。</p>
--

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

<p>利用者のニーズを取り入れプールやトレーニングルーム、老人休養施設の運営を行っており、市民の健康増進や福祉の向上に寄与するという施設の設置目的に沿った事業運営を引き続き行うとともに、今後とも新規来場者の獲得や収支の適正化に継続して取り組んでほしい。</p>
--

## 王禪寺余熱利用市民施設別紙資料

### ○ 運営日数

温水プール：304日（前年度314日） 老人休養施設：309日（前年度314日）

会議室、駐車場、レクリエーションルーム：309日（前年度317日）

### 王禪寺余熱利用市民施設利用者実績

#### ① プール

単位：人

	平成22年度	平成21年度	増減
大人	146,055	146,539	△484
小人	110,242	100,962	9,280
合計	256,297	247,501	8,796

#### ④ トレーニング

単位：人

	平成22年度	平成21年度	増減
20歳以上	30,209	25,977	4,232
15～19歳	4,515	4,148	367
合計	34,724	30,125	4,599

#### ② 会議室

	平成22年度	平成21年度	増減
件数	1,179	1,532	△353
人数	12,056	13,752	△1,696

#### ⑤ レクリエーションルーム

	平成22年度	平成21年度	増減
利用回数	998	980	18
使用者数	17,566	17,484	82

#### ③ 老人休養施設

単位：人

	平成22年度	平成21年度	増減
合計	63,236	59,514	3,722

#### ⑥ ギャラリー

	平成22年度	平成21年度	増減
利用日数	31	29	2

### 王禪寺余熱利用市民施設収支決算

単位：円

		平成22年度	平成21年度	増減
収入	①事業活動収入			
	指定管理料収入	133,064,000	134,100,000	△1,036,000
	利用料金収入	77,074,030	74,525,700	2,548,330
	その他収入	85,812,146	76,042,245	9,769,901
	②自主事業収入	5,210,180	3,465,610	1,744,570
	合計①+②	301,160,356	288,133,555	13,026,801
支出	③事業活動支出	269,286,577	268,248,858	1,037,719
	④自主事業費支出	0	0	0
	合計③+④	269,286,577	268,248,858	1,037,719
収支差額		31,873,779	19,884,697	11,989,082